2026 年度

【2023 年度・2025 年度卒業生・修了生就職先企業対象】

卒業後に関する企業アンケート

集計結果

2026 年 11 月

大阪産業大学

目　次

○企業アンケート実施概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

○企業アンケート集計結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

○総評　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

<アンケート実施概要>

調査目的：卒業後半年および２年半となる卒業生が就職した企業に対して、卒業生に関するアンケートを実施し、本学の教育活動や在学中の学びを通じて得た知識・能力を実社会で発揮できているか等を評価し、本学の教育活動の改善や質向上へ活用することを目的する。

調査対象：2023 年度卒業生・修了生 就職先企業（2024年３月卒業・修了、2023 年９月卒業、修了）
2025 年度卒業生・修了生 就職先企業（2026 年３月卒業・修了、2025 年９月卒業、修了）

調査方法：Web によるアンケート

調査期間：2026 年 8 月 6 日～2026 年 9 月 20 日

回答率　：267 社／909 社（回答率 29.4%）

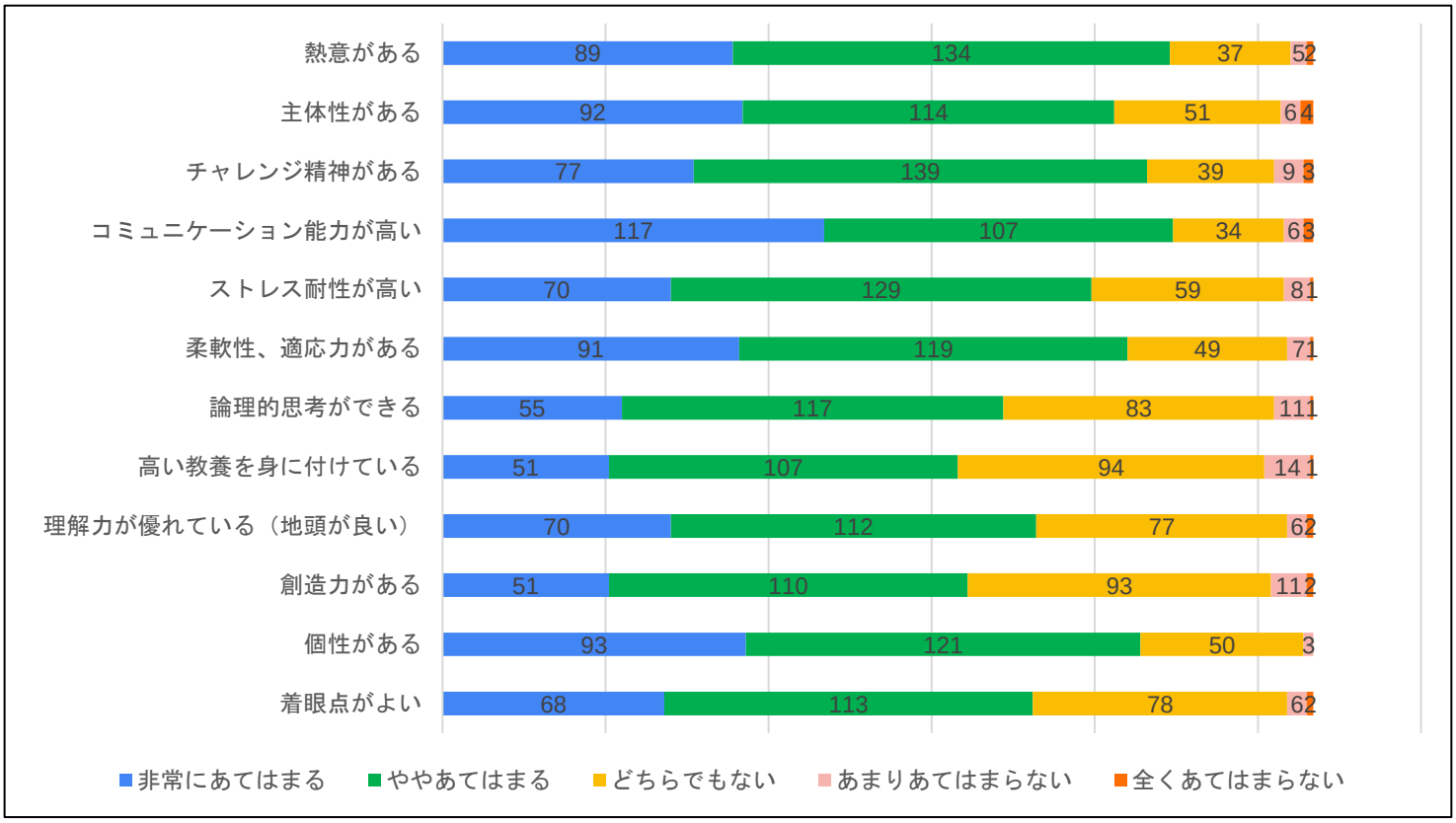
アンケート設問：選択式４問、自由記述１問

設問	選択肢
【1】貴社に就職した本学の卒業生に対し、概ね共通して抱いておられる印象について、最もあてはまるものをご回答ください。	①熱意がある ②主体性がある ③チャレンジ精神がある ④コミュニケーション能力が高い ⑤ストレス耐性が高い ⑥柔軟性、適応力がある ⑦論理的思考ができる ⑧高い教養を身に付けている ⑨理解力が優れている（地頭が良い） ⑩創造力がある ⑪個性がある ⑫着眼点がよい
【2】本学の学生に対して、在学中に身に付けておいてほしいと思うことについて、あてはまるものをご回答ください。（4 つまで選択可）	①熱意 ②主体性 ③チャレンジ精神 ④コミュニケーション能力 ⑤ストレス耐性 ⑥柔軟性、適応力 ⑦論理的思考 ⑧高い教養 ⑨理解力（地頭のよさ） ⑩創造力 ⑪個性 ⑫着眼点のよさ
【3】本学の学生に対して、在学中に特に深く取り組んでおいてほしいと思うことについて、あてはまるものをご回答ください。（3 つまで選択可）	①学習（幅広い教養）②学習（専門的な学び） ③卒業研究・ゼミ ④部活動・サークル・課外活動 ⑤ボランティア活動 ⑥海外留学 ⑦インターンシップ・就業体験 ⑧資格取得 ⑨友人との交流・人間関係作り ⑩趣味活動 ⑪アルバイト ⑫その他
【4】今後、本学学生の採用を増やしていきたいと思いますか。	①非常にそうおもう ②ややそう思う ③どちらともいえない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
【5】今後、本学がより社会で活躍できる人材を育成していく上で、取り組んでいくべきこと、アドバイス、期待する人材像、その他コメント等があればご記入ください。（本学の教育改善のため、忌憚のないご意見を賜れますと幸いです）	自由記述

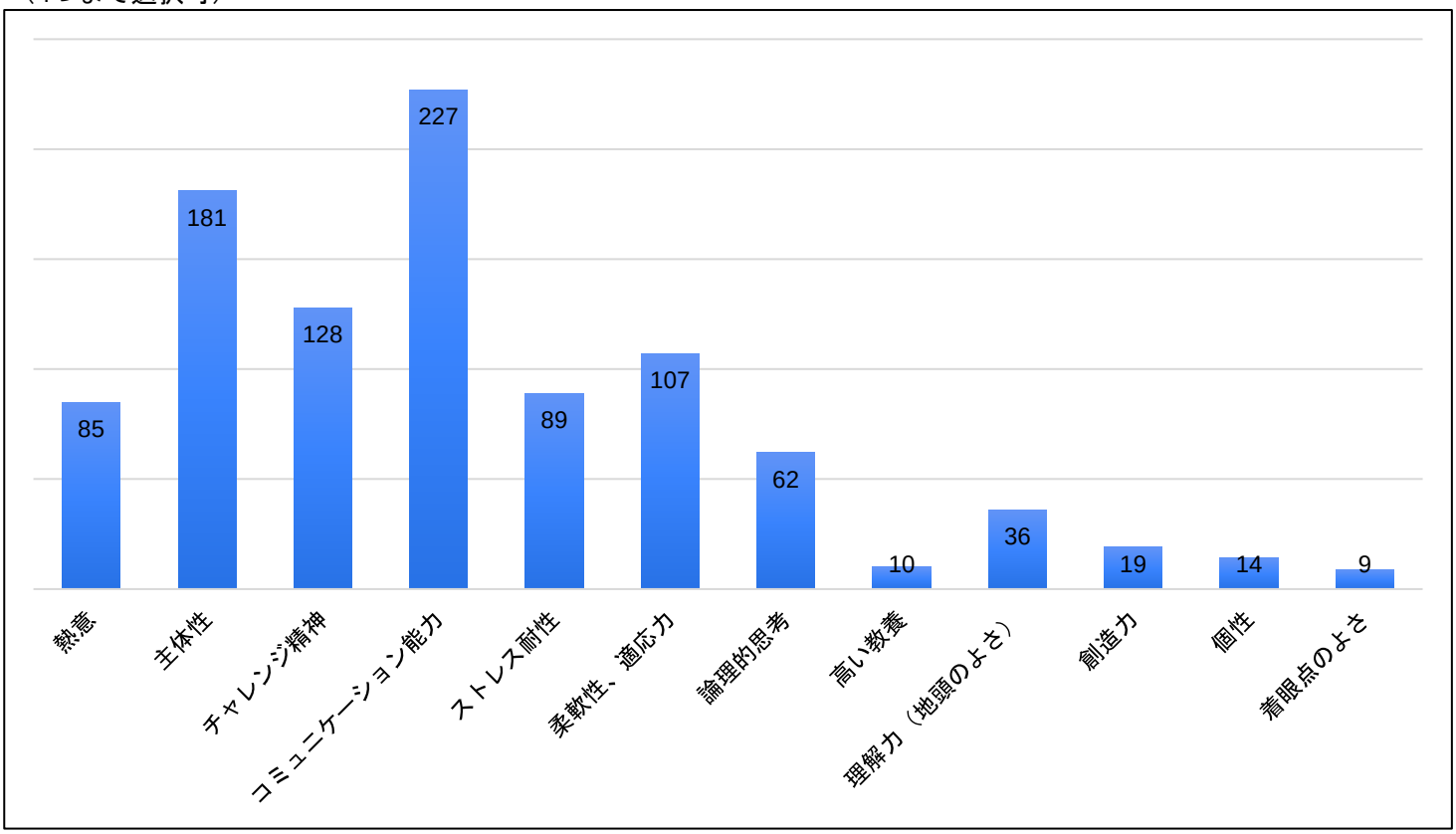
2023年度･2025年度卒業生アンケート

●単純集計

①貴社に就職した本学の卒業生に対し、概ね共通して抱いておられる印象について、最もあてはまるものをご回答ください

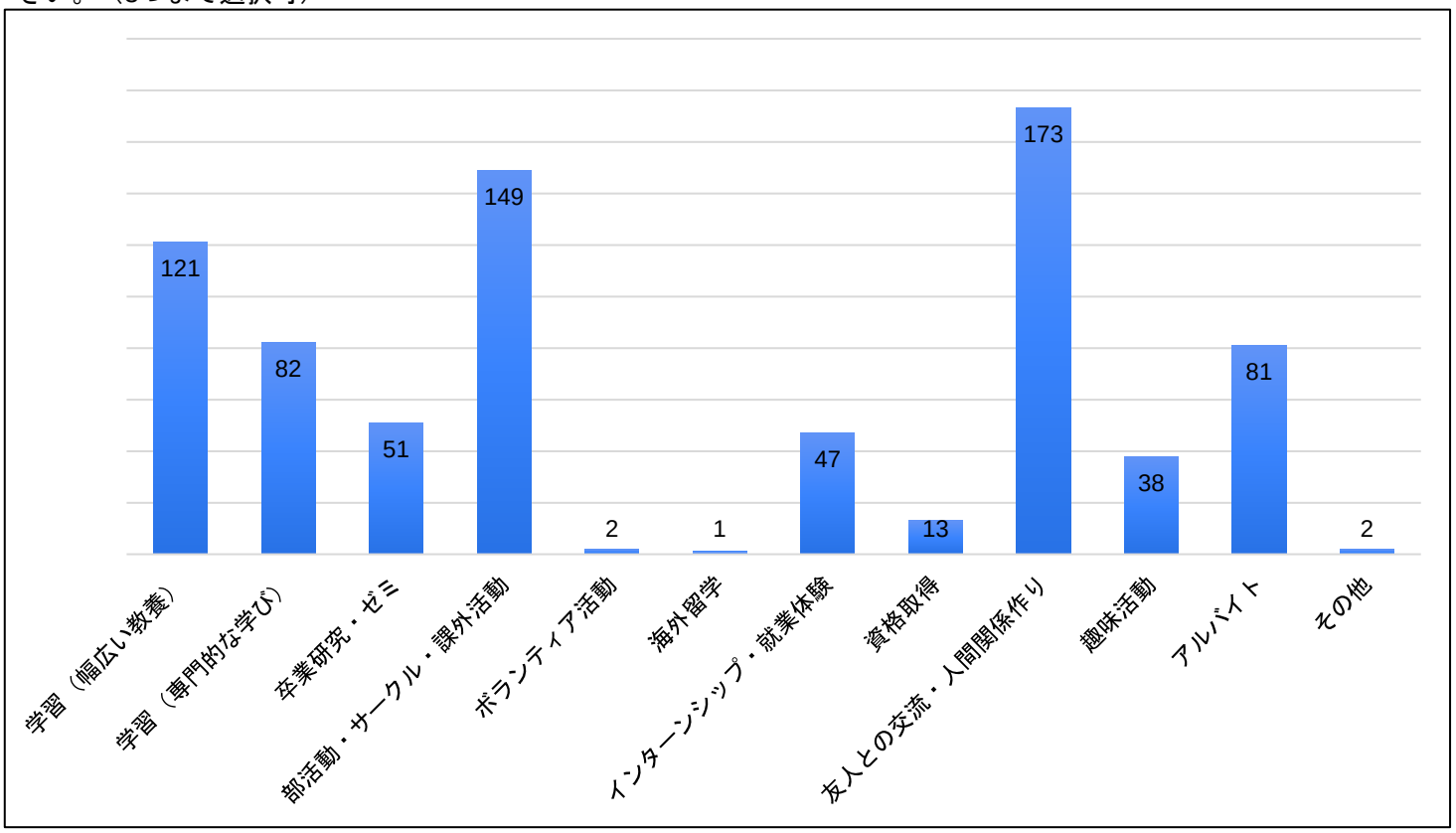


②本学の学生に対して、在学中に身に付けておいてほしいと思うことについて、あてはまるものをご回答ください。（4つまで選択可）

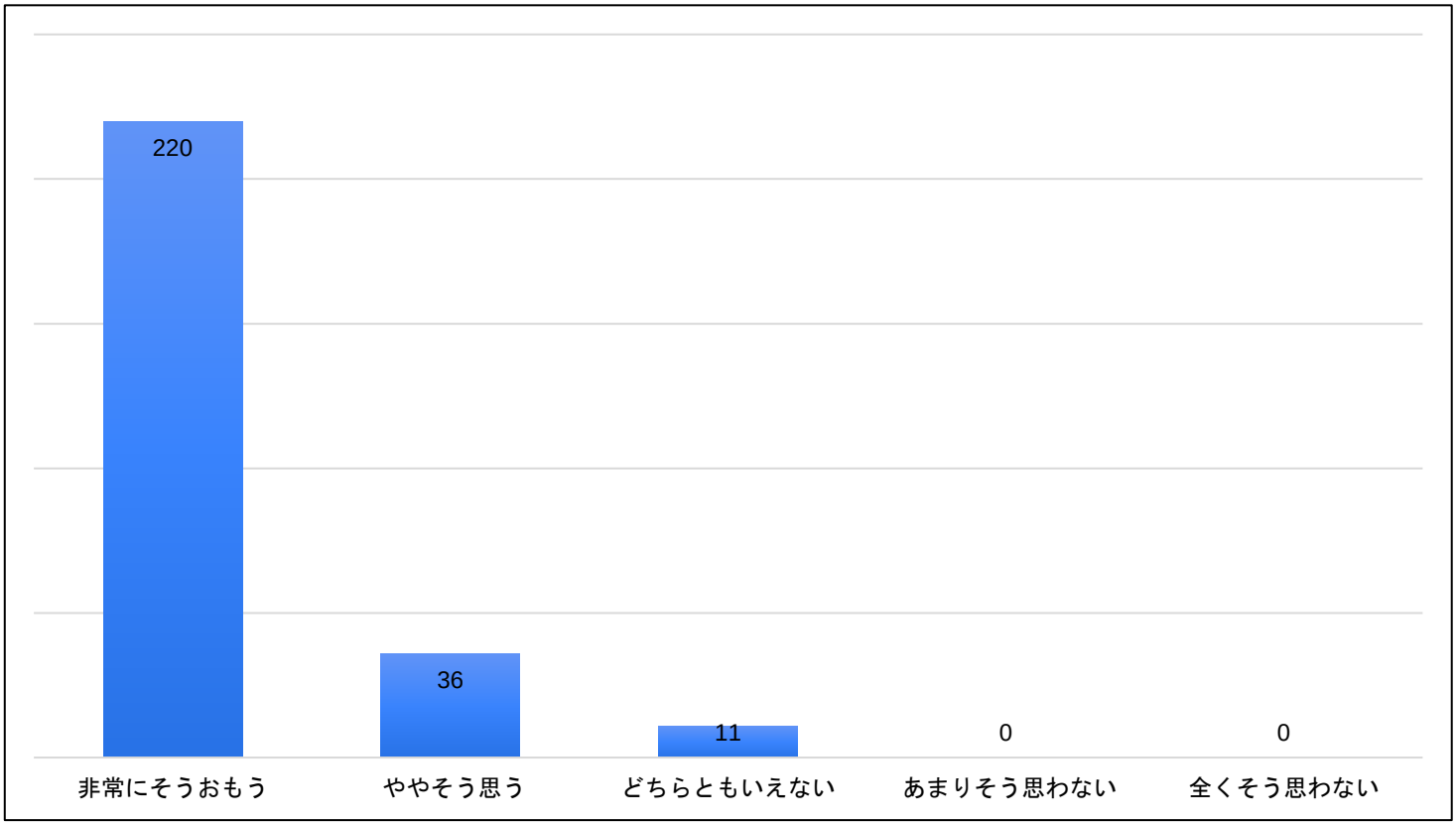


2023年度･2025年度卒業生アンケート

③本学の学生に対して、在学中に特に深く取り組んでおいてほしいと思うことについて、あてはまるものをご回答ください。（3つまで選択可）



④今後、本学学生の採用を増やしていきたいと思いますか。



【５】今後、本学がより社会で活躍できる人材を育成していく上で、取り組んでいくべきこと、アドバイス、期待する人材像、その他コメント等があればご記入ください。

（本学の教育改善のため、忌憚のないご意見を賜れますと幸いです）

コミュニケーションに関する意見を抜粋

- 弊社に入社いただいた方はコミュニケーション等でのバランス感覚がある方が多い印象で、社会人として一番大切な能力だと思いますのでとても良いところだと感じております。自身のスキルアップや将来像について具体的に考える機会があると良い人材がより多くなるのではと思いました。
- 入社いただいた方は、周囲とも調和を取りながら取り組んでいただいています。そのように年代関わらずコミュニケーションを取れる方は素晴らしいと感じます。
- 社会人となると、複数人で仕事を進めていく場面が多いため、積極的にコミュニケーションをとれるような人物を期待しております。
- 社会で活躍されている方は、コミュニケーション力のある方が多いと感じております。弊社でも社内での調整など、コミュニケーション力が必要な場面が多いので、そういった点を伸ばしていくことが必要ではないかと考えます。

主体性に関する意見を抜粋

- 変化の激しい社会において、自ら課題を発見し、周囲と協働しながら解決に向けて行動できる「自律型人材」の育成を期待いたします。自身の軸を持ちながら、柔軟に変化に適応できる姿勢を育んでいただきたいと考えております。
- 期待する人材像として、主体的に成長し続けることのできる自走型人材。
- 特に主体性を持って、周りを巻き込みながら、何事も取り組む姿勢に長けている方が多いです。今後も引き続き、そういった部分を養っていただけますと幸いです。

チャレンジ精神に関する意見を抜粋

- 当社が求める人物像といたしましては、当社とともに新たなことに挑戦していただける方です。貴学出身の社員も、それぞれのフィールドで幅広く活躍しております。ぜひ、先輩社員に続き、当社とともに新たな可能性に挑戦していただける方を求めております。
- 仕事に対して熱意があり、前向きで常に笑顔、元気で主体的に動いてもらえることが素晴らしいです。笑顔で元気に情熱をもって仕事のみならず様々な事にチャレンジ頂ける人財を期待しております。
- 苦手なことにも周りの力を借りながら積極的にチャレンジする姿勢を身につけてほしいです。自分の考えを持って周囲の意見も聞きながら積極的に意見を発信できる人材を育成してほしいです。

※問5のご回答は、すべてを掲載せず抜粋としておりますが、お寄せいただいたすべてのご意見は真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活かしてまいります。

総　評

本調査は、2023年度および2025年度の卒業生・修了生の就職先企業を対象に実施し、267社（回答率29.4%）から回答を得た。今後、本学学生の採用を増やしていきたいと回答した企業（「非常にそう思う」「ややそう思う」の合計）は95.9%（256社）にのぼり、本学卒業生に対する企業の満足度および信頼度は極めて高い結果となった。

卒業生に対する印象としては、「コミュニケーション能力が高い」「熱意がある」「チャレンジ精神がある」「個性がある」「柔軟性、適応力がある」「主体性がある」などの項目で8割前後の企業から肯定的な評価を得ている。また、在学中に身に付けておいてほしい能力としても、「コミュニケーション能力」「主体性」「チャレンジ精神」「柔軟性、適応力」が上位に挙げられており、自由記述においても、周囲と調和しながら課題解決に向けて自律的に行動・挑戦できる人材への期待が多く寄せられた。

こうした能力を養うために在学中に深く取り組んでほしい活動としては、「友人との交流・人間関係作り」「部活動・サークル・課外活動」「学習（幅広い教養）」が上位を占めた。

今回の調査結果を踏まえ、今後も正課での幅広い学びと課外活動や人間関係を通じた多様な経験の双方を充実させ、本学学生の強みであるコミュニケーション能力や主体性、チャレンジ精神をさらに伸ばす教育体制を推進していく必要がある。